

鹿屋

KANOYA

国道 269 号西原バイパスが完成



3月29日、野里町と今坂町を結ぶ国道269号の西原バイパスが全面開通しました。

当日行われた通り初め式には、県・市の関係者や道路沿線の町内会の住民など約130人が出席。式では、関係者によるテープカットやくす玉割り、通り初めパレードを行ったほか、10年後の平成28年に開封するタイムカプセルを埋設して、開通を祝いました。

このバイパスは、市街地の慢性的な交通渋滞の緩和及び交通の分散を図るため、平成5年から県によって整備が進められてきたもので、全長1,340m、総幅16mの片側一車線の道路。歩道も片側3.25mとゆったりと整備されており、児童や高齢者などすべての歩行者が安全に歩くことができます。

バイパスの完成により、同区間の通過距離は、今まで利用されていた道路よりも約1km短縮。また、国道220号鹿屋バイパスと連携することにより広域交流の促進や地域の活性化に大きく貢献するとともに、霧島ヶ丘公園の「かのやばら園」へのアクセス道路としての活用も見込まれます。

鹿屋

KANOYA

五穀豊じょうを願って 棒踊りを奉納



3月26日、上被川町の瀬戸山神社で被川地区（上被川町、被川町、下被川町、西被川町）の棒踊りが行われました。

これは、五穀豊じょうと無病息災を祈願する伝統行事で、当日は踊り手となった同地区内の小中高校生約70人が練習の成果を披露。白がすりに、赤や黄色の色鮮やかなたすきや帯を身につけて、威勢のいいかけ声とともに、棒を打ち鳴らしていました。

串良

KUSHIRA

用水路沿いの花壇に植栽



3月15日、串良町有里の有里用水路沿いに完成した新しい花壇に宮ノ下町内会の8人が花を植栽しました。

同町内会では、これまでも同用水路沿いの花壇約200mで、季節の花の植栽や草取りなど、自主的な管理を行っていることから、隣接地に完成した花壇にも早速植栽。幅1.5m、長さ約20mの花壇に寒緋桜5本と芝桜約500株を一本一本丁寧に植栽しました。

鹿屋

KANOYA

少年非行の防止を訴える



3月9日、少年の非行防止を訴える看板が、西原1丁目の西原交番の屋上に設置されました。

この看板は、鹿屋警察署と県警少年ボランティア連絡協議会が第一鹿屋中学校2年生に標語を募集し、約200点の応募作品の中から選ばれた標語を、鹿屋女子高校美術部の生徒が、縦90cm、横3mの看板に仕上げたもの。当日は、標語が選ばれた小原利恵子さんと鹿屋女子高美術部に感謝状などが贈られました。

'06 くしら桜まつり Kushira Festival



くしら桜まつりスポーツ大会の一環として開催されたグラウンドゴルフ大会

4月2日、串良平和公園で'06 くしら桜まつりが開催されました。当日は、激しい雨にも見舞われたあいにくの天気でしたが、午後からは天気も回復。満開になった約2,000本の桜を楽しもうと多くの花見客が訪れた会場では、「ジョギング大会」や「くしらん坊レース」など、多彩なイベントが行われました。

また、3月11日から4月10日まで、グラウンドゴルフや剣道など12競技が、くしら桜まつりスポーツ大会として開催されました。

ジョギング大会



種目ごとに陸上競技場をスタート。



桜並木が続く一直線のコースを駆け抜ける参加者。

ジョギング大会には、1km・2.5km・5km・10kmの4種目に618人が参加して、健脚を競いました。各種目の優勝者（年代別の優勝者をまとめて記載）は次のとおり。

- 【1km 男子】 中間大輔、寺田龍覇 【1km 女子】 山下萌、寺田凜
- 【2.5km 男子】 寺田雄輝、上萩健太、今園泰宏、松尾英晴、竹之内弘文、桑畑育雄、新増日出光、久木野謙次
- 【2.5km 女子】 橋元彩、寺園みどり、柳田佳世子、児玉洋子、上京こずえ、志水由美子、窪田暁子、藤武ヨシ子
- 【5km 男子】 吉野徹、高橋健三、若狭俊一、加佐佐信彦、福谷鉄矢、別府紘二、竹山福雄
- 【5km 女子】 平山ひかる、江口伸子、富奥裕子、小谷イク、瀬戸千鶴子、中俣シマ子
- 【10km 男子】 東恩納孝仁、和田光弘、冶金学、平嶺明光、田中稔
- 【10km 女子】 平さより、西村美和、日高洋子、倉みどり、谷末美

くしらん坊レース



小学生・中学生・レディースの部は8人1組で700m。一般の部は10人1組で1,000mの距離を競いました。



むかで競争とは思えないスピードで疾走する両チーム。よく見ると全員の手が地面から浮き上がっています。



全チームを対象に審査された仮装の部では、「イナバウアー」チームが見事優勝。

小学生・中学生・レディース・一般・仮装の5部門で競ったくしらん坊レース（むかで競争）には、46チームが参加。賞金・賞品総額150万円の争奪をかけて、激しいレースが繰り広げられました。優勝チームは次のとおり。

- 【小学生の部】 細山田サッカーA
- 【中学生の部】 ボーダーライン
- 【レディースの部】 ハツラツレディース
- 【一般の部】 かるかん
- 【仮装の部】 イナバウアー

鹿屋 KANOYA

日本新記録樹立を
記念して植樹




昨年カナダで開催された世界水泳選手権大会の競泳女子400m自由形での柴田亜衣選手の日本新記録(4分6秒74)樹立を記念して、3月24日、鹿屋体育大学で植樹が行われました。

自ら選んだホルトの木を植樹した柴田選手は、「念願の日本新が出てうれしいです。木の成長以上に私自身が成長し、来年の世界水泳の切符を手にした」と抱負を話してくれました。

鹿屋 KANOYA

長年の清掃活動が
評価される



3月14日、市役所で海岸の愛護に大きく貢献した団体を表彰する「平成17年度海岸愛護運動に係る県知事表彰」の伝達式が行われ、高須・浜田の両町内会が表彰されました。

両町内会は、多くの海水浴客が訪れる地元の高須・浜田両海水浴場をきれいにしようと、長年にわたり流木の処理や空き缶のゴミ拾いなどを実施。今回、この積極的な清掃活動が評価されました。

輝北 KIOKU

石牟礼神社で春の例祭



3月5日、輝北町平房の石牟礼神社で春の例祭が開催され、地元の氏子による棒踊りが奉納されました。

当日は、汗ばむほどの陽気の中、下平房、中平房、上平房町内会の順にそれぞれ特徴のある棒踊りを奉納し、今年の豊作を祈願。その後、氏子たちはそれぞれの町内会に戻り、参詣できなかった地域のお年寄りに棒踊りを披露し、親睦を深めていました。

鹿屋 吾平 輝北 串良 KANOYA AIRA KIOKU KUSHIRA

旧1市3町のPTAが合併



3月19日、市中央公民館で旧鹿屋市、旧吾平町、旧輝北町、旧串良町のPTA連絡協議会の合併調印式が行われました。

式では、合併への経過説明が行われた後、関係者が見守るなか各連絡協議会の会長が合併調印書に署名、押印。合併準備委員会会長の鶴丸秀治氏が「子供たちのために一生懸命頑張りたい」とあいさつしました。連絡協議会は4月1日付けで合併。名称は鹿屋市PTA連絡協議会で児童・生徒会員数15,000人。新会長は5月の総会で決まる予定です。

串良 KUSHIRA

早期水稲の始まりを告げる柴かけ



3月20日、串良町細山田の川原園井堰で、早期水稲の始まりを告げる柴かけが行われました。

これは、柴で自然の堰をつくり、水稲づくりに欠かせない水用水路にも引き込むために行われる作業で、約350年以上前から続く田植え前の伝統行事。当日は、串良町土地改良区の12人が、長さ1.5mほどに切りそろえた柴の束を、約17mある川幅に順序良く立てかけ、立派な柴堰を作りました。

串良 鹿屋 KUSHIRA KANOYA

バン格拉デシュと
ケニアに派遣



木山雄作さん 前之原誠さん

3月23日、平成17年度青年海外協力隊第3次派遣者となった木山雄作さん(串良町有里)と前之原誠さん(郷之原町)が市役所を訪れ、出発のあいさつをしました。

派遣先は、木山さんがバン格拉デシュのチッタゴン青少年開発局で、前之原さんがケニアのティカ市役所。ともに、パソコンインストラクターとして活動する予定です。派遣期間は2年間。木山さんは「異国の文化を吸収し、人生の糧となるような活動をしていきたい」。前之原さんは「職員間の交流や姉妹都市などの足がかりになるよう頑張りたい」と力強く抱負を話してくれました。

串良 KUSHIRA

種雄牛として高評価を獲得



3月5・6日に鳥取県で開催された種雄牛としての能力を子の肉質からみる「現場後代検定合同調査会」で、上別府種畜場(串良町上小原)の『21世紀号』を父とする去勢牛が枝肉価格で最高評価を受けました。

同調査会は、同じ父牛を持つ雌牛や去勢牛3、4頭を一組として枝肉を評価。1道10県から15組54頭が出品され、21世紀号を父とする3頭の去勢牛のうち1頭が最高評価の1kgあたり2,510円を記録。また、残る2頭も同2,000円、同2,370円と平均の同1,947円を上回りました。

吾平 AIRA

春の吾平路を駆け抜けた
美里吾平ジョギング大会



遊湯ランドあいら前を一斉にスタートする3kmコースの参加者

ゴールを前に全力疾走!

菜の花が咲く始良川沿いの「あいらさんぼ道」をジョギングする1kmコース(ファミリーコース)の参加者。

3月19日、湯遊ランドあいらを発着点に「美里吾平ジョギング大会」(吾平町観光協会・吾平町商工会・鹿屋市・JA肝付吾平町主催)が開催されました。

1km(ファミリーコース)、3km、5km、10kmの4コースで行われた大会には約400人が参加。始良川沿いや吾平の街並みの景色を楽しみながら思い思いのペースでジョギングしていました。各コースの優勝者(1kmを除く)は次のとおり。

- 3km男子 高橋健三さん
- 3km女子 西山可織さん
- 5km男子 東恩納孝仁さん
- 5km女子 黒木ひとみさん
- 10km男子 松元良貴さん
- 10km女子 倉みどりさん